

本紙リニューアル!  
家族みんなで  
読んでくださいね♪

# 風のたより



E-mail : susanoo.kaze@m1.izumo.ne.jp HP : http://susanoo-kaze.jp/  
〒693-0506 鳥根県出雲市佐田町辺 1747-4 番地 TEL:0853-84-0833 FAX:0853-84-0834

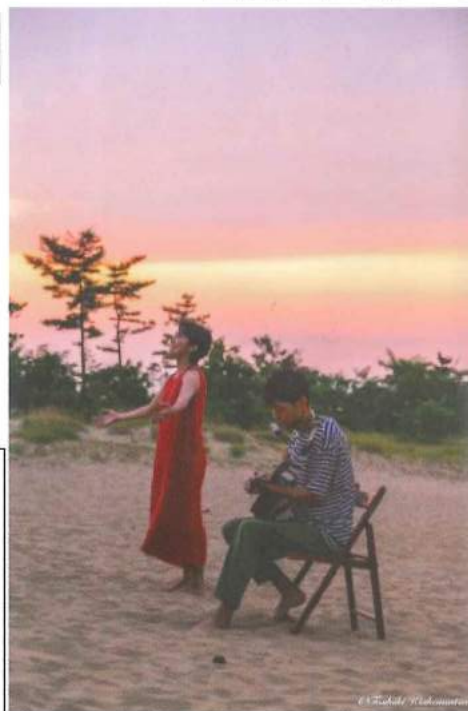
## 9月に2回目の「こどもフェス」開催

スサノオホール館内でコンサートあり出店ありの一日楽しめるフェス!

昨年12月に第一回目を行った『こどもフェス』。好評につき、今年もスサノオホールで開催します。

コンセプトとしては、親子や祖父母世代まで幅広い方々に、コンサートや出店をホールで1日楽しんでいただくイベントであり、前回と出店内容や出演アーティストを一新し、開催時期も冬から初秋に変更しました。

午前10時から正午まで大ホールで親子向けのコンサートを2組のアーティストが行い、その後正午から午後2時まで館内に設置された様々な出店ブースや体験コーナーをご利用ください。コンサートは小学生以上500円で未就学児は無料です。出店ブースは各ブースの設定された料金はかかります。ぜひご家族そろってぜひご来場ください。



↑『マイトリー』

- 日にち：平成30年9月24日(月・休)
- 出演：マイトリー、kenken♪banban
- 料金：(ホール公演時)小学生以上500円
- 場所：スサノオホール 館内
- 出店：季節のもの、スイーツ、惣菜、体験ブースなどなど



↑『さくらんぼのこころ』

12月22日(土)夜にスサノオホールにて



### 宮本美香 10周年記念ライブ

県内外でご活躍されているサクソ奏者の宮本美香さんと、三浦芳男さん(ピアノ)、別府克彦さん(ギター)でのトリオライブがあります。詳細は次号にて!

さだのちいさなマーケット cotaba (コタバ)

**ウクレレジカン**  
in cotaba

○開催日時 5/13(日) 6/10(日) 7/8(日)  
8/12(日) 9/9(日)  
①10:00- ②11:00-

○会場 スサノオホール (鳥根県出雲市佐田町1747-4)  
○参加費 1回 2,000円  
①ウクレレのレンタルが2,500円 (500円)  
○定員 各回 8名  
(当日空きがあれば後日参加も可)

○講師 持田 隆幸 (Takayuki)

お問い合わせや申し込みは、NPO法人スサノオの風  
TEL:0853-84-0833 Mail:susanoo.kaze@m1.izumo.ne.jp

**cotaba**  
さだのちいさなマーケット  
毎月第2日曜日開催  
会場 スサノオホール前 11時 10:00~14:00  
(鳥根県出雲市佐田町1747-4) ※開催スケジュールも掲載しています

お菓子	お花	お茶	お酒	お肉	お魚
お野菜	お果物	お漬物	お惣菜	お刺身	お寿司
おパン	お餅	お団子	お餅	お餅	お餅
お餅	お餅	お餅	お餅	お餅	お餅

※業者さん、出店者大歓迎!!

お申し込みは、お電話かメールにてお願いいたします。  
お問い合わせ先: 事務局 電話 0853-84-0833 FAX 0853-84-0834  
Eメール:susanoo.kaze@m1.izumo.ne.jp

同日開催!『ウクレレジカン』も参加者募集

## 佐田町にUIターナー①

## 生き方を受け継ぐ 久保さんご夫妻



◎自分を必要としてくれる場所

久保智宏さんは現在、出雲の旭日酒造の蔵人として働いている。もともと旅とお酒が大好きで、日本を旅しながら、その土地の酒蔵を見て歩いてきた。

本格的に、酒造りの仕事をしようと思っていた中、出会った酒蔵が旭日酒造である。旭日酒造を選んだのは、『一番大変そう、自分を必要としてくれるんじゃないか』と思ったからだと、智宏さんは話してくれた。

◎お酒が結んだ縁

とにかく田舎に住みたかったという智宏さんは、お酒に使う米を佐田で作っていることがきっかけで、平成23年に佐田に移住することになる。

一方、久保志保さんは現在、須佐の雲海の館や、花農家などで働いている。実は、県外で住んだことのない志保さん。二人の出会いには、共通の友人に志保さんが恋愛相談したのが始まりで、二人ともお酒好きということもあり、意気投合。結婚を機に、志保さんも佐田に住んでいる。

実家のある大根島と佐田はどことなく似ていて、この町の生活にもすぐ慣れたという。今では、仕事を通じて地元の生産者の方や地域の方と話したり、いろいろ教えてもらうのが楽しいという。



◎人の温かさを感じる町

二人とも、佐田の人はとにかく温かいという。とくに近所のおばちゃんたちは、とにかく世話を焼いてくれるという。家で採れた野菜や、山で採れたキノコなど、いろいろと持ってきては、自分たちを気にかけてくれるという。そういったコミュニケーションで、自分たちも受け入れられていることを実感していると話してくれた。

◎バトンをつなぐ

二人は、山や川など自然と共に暮らす、その暮らし方を地域の年配の方から教わりたいという。本当にちよつとした、生活の中の知恵がとても大切で、自分たちが知らないことがたくさんあるという。

また、旭日酒造も昔ながらの生酛(きもと)造りの製法でお酒を造っている。とても、手間のかかる造り方だが、その蔵の味を生かすためには必要な工程で、後世に伝えていく技術でもある。

いつかの将来、自分たちがバトンを受け継ぎ、次へとつないでいくためにも、今から準備をおきたいと、二人は考えている。佐田の自然の中で、のびのびと暮らしながら。

○久保 志保 (くぼ しほ)

・ 出身…島根県松江

・ 仕事…雲海の館 ほか

○久保 智宏 (くぼ ともひろ)

・ 出身…群馬県桐生市

・ 仕事…旭日酒造 蔵人

→毛津の景色



↑多倍神社境内の『さるのこしかけ』

↑自宅の『ガーデンハックルベリー』

# 佐田の魅力をギュッ



撮影：村岡 大吾郎さん

佐田町は本当に風光明媚。季節の移ろいととも魅せる表情や景色も変わる—今回は『春～初夏』。あなたは1枚の写真から何が感じられますか？

# と集めてみました



↑多倍神社 境内



↑地域の優しい方からいただいた『たまねぎ』



↑盆景づくり(美笑縁)



↑大呂『無上泉(軟水)』

佐田地域おこし協力隊：村岡 大吾郎さんが撮りためた写真展をスサノオホール展示室で開催します。上記写真以外にも様々な写真が一堂に展示されますので、またお近くに寄られた際にはお立ち寄りください。

【**展示時期**：平成30年7月中 **展示場所**：スサノオホール 展示室 **休館日**：毎週月曜日（入場不可）】

# 『平成29年度出雲市民文化賞』受賞

—青少年への伝統芸能の指導が評価—

日頃から伝統芸能の後継者育成に尽力してきた吉川静樹さんが、3月27日、出雲市役所において「平成29年度出雲市民文化賞・教育活動部門」を受賞しました。



平成15年4月から平成21年3月まで佐田町安来節連合会会長を務め、現在、同顧問、安来節保存会神門支部支部長、佐田神楽保存会連合会副会長、佐田町文化協会常任幹事を努めています。

また、出雲商工会佐田支部に於いて「佐田地域振興基金事業」の創設など伝統芸能の保存伝承に尽力される吉川さんは、「青少年の健全育成と郷土芸能の継承のため貢献したい」と語っています。

今後とも地域の文化活動のけん引役としての活躍が期待されています。

# やまびこ園の活動充実

## 松江方面に遠足

5月25日(金)にやまびこ園利用者10名と職員4名の14名にて年1回の遠足に行ってきました。

今回は、松江のフォーゲルパーク、宍道湖周辺を廻る遊覧船「はくちよう号」に乗りました。当日は晴天にも恵まれ、遊覧船から見渡す松江の景色は普段とは違った角度から見る事ができました。その後お昼は、湖北線沿いにある「うなぎ福吉」にて天然うなぎのうなぎを食べました。

昼からは、松江フォーゲルパークに行き、ペンギンショーを見学しました。歩く姿が何とも可愛らしく、私たちを楽しませてくれました。

参加者の皆さんも年に1回の遠足を楽しみにされており、終始笑顔が絶えず、日ごろの疲れも吹き飛んだ楽しい遠足となりました。

## 「料理教室」を実施



6月12日(火)半年ぶりに、クッキング佐田の2人の指導による、やまびこ園恒例の料理教室がありました。今回は、利用者と職員12名で鳥そぼろごはんと季節の野菜を使ったかき揚げ天ぷらと野菜サラダ、カブの味噌汁、食後のスイーツでキュウイとホイップクリームをのせたホットケーキを手際よく調理し、皆で料理の過程などを話しながら楽しい昼食を頂きました。

ホットケーキやホイップクリームの作り方など初めての体験で、また作りたいと話していました。昼食の量が多すぎて夕ご飯がいらなかったと感想を話してくれました。次回、8月21日の開催を予定しています。

# 平成30年度『佐田町野球大会』夏季に開催

## 参加チーム募集中

佐田町の野球の祭典「佐田町野球大会」(佐田町野球連盟主催)が今年も開催されます。

大会は夏に開催され、トーナメント方式で7月下旬から順次試合が行われ、決勝戦は8月上旬の予定です。

ついでには、大会に参加していただけるチームを募集します。日頃の練習の成果を試合で発揮してみませんか?

詳しくは、佐田町野球連盟の今岡秀樹さんまでお問い合わせください。

- 日時：平成30年7月下旬～8月上旬
- 場所：佐田スポーツセンターグラウンド
- 参加料：1チーム10,000円
- 試合形式：トーナメント方式の勝ち抜き戦
- お問合せ：今岡 秀樹さん(電話 090-3639-4993)



# 会員募集

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。あなたも会員になって共にまちづくりを行いましょ。年会費 1口 1,000円 賛助会員 1口 2,000円 賛助団体 1口 5,000円 詳細は『スサノオの風』までお問い合わせください。



本紙リニューアル!  
家族みんなで  
読んでくださいね!

# 風のたより



E-mail : susanoo.kaze@m1.izumo.ne.jp HP : http://susanoo-kaze.jp/

〒693-0506 島根県出雲市佐田町反辺 1747-4 番地 TEL:0853-84-0833 FAX:0853-84-0834

## 12月にサクソ奏者宮本美香ライブ!

スサノオの風文化事業第二弾として、県内外で活動されているサクソ奏者の宮本美香さん(松江在住)とその音楽仲間3名によるスペシャルステージ『クリスマスライブ at スサノオホール』を開催します。

宮本さんは、高校時に出雲北陵高校で音楽を学んでおり、出雲にも縁のある演奏家です。今回は宮本さんに加え、ゲスト奏者として、三浦芳男さん(ピアノ)、別府克彦さん(ギター)を加えたトリオ編成でクリスマスソングや昭和歌謡など、誰でも知っている曲も多数演奏されます。



←別府克彦さん(ギター)



←三浦芳男さん(ピアノ)

## 『トラップ一家物語』3月に上演



来年3月10日(日)14時から、劇団Yプロジェクト公演『トラップ一家物語』をスサノオホールで上演します。詳細は次号にて!

- 日にち:平成30年12月22日(土)
- 時間:19時00分~20時45分 (開場18時00分)
- 場所:スサノオホール 大ホール
- 出演:宮本美香(Sax)・三浦芳男(Pf)・別府克彦(Gt)
- 料金:(ワンドリンク付) 一般2,000円/中学生以下500円
- 主催:スサノオの風・出雲市

# 田舎暮らしを楽しむ

森さんご家族



## ○森さんご家族

森 弘武（もり ひろむ）  
森 清美（もり きよみ）

お子さん 中学2年生  
小学3年生  
小学1年生

・神奈川県横浜市から家族で移住  
・佐田町大呂に在住、5年目  
・八幡自治会

## 田舎暮らしにあこがれて

◎しまねに移住

神奈川県横浜市に住んでいた森さんご家族。ご夫婦とも、生まれも育ちも神奈川県のこと。2011年の東日本大震災後、子どもたちが公園で自由に遊べなくなったことや、仕事のこと、また3男誕生をきっかけに、住むところをどうしようかと思っていた中で、昔からあこがれていた『田舎暮らし』を本格的に考えるようになったという。

そして、東京の日本橋のアンテナショップへ家族で行って「にほんばし島根館」で「しまね」と出会う。

そこで島根は災害・犯罪が少ないということを聞いて、少しずつ島根に惹かれていったという。そして縁あって、その時に猛烈にプッシュされた自治体の1年間の体験住宅プログラムで、島根に移住することになる。

1年後。勤めている工場を辞めずに引越したかったため、通勤圏内で、かつ学校や大きな病院が比較的近いところにしたいたいと思い、出雲市や大田市などいろいろ探した結果、今住んでいる家と出会うこととなる。

なにより決め手となったのは

山々に囲まれ、子どもたちが走り回れるグラウンドも隣接していたことだと森さんはおっしゃった。

◎実際に佐田に住んでみて

森さんご家族が佐田町に移住して、今年で5年目になる。

実際に佐田に住んでみて、良かったことは、お子さんがとても元気になったこと。都会の学校と違い、同級生がみな顔なじみで、安心できて、競争も少なくて楽しいという。きれいな空気で体調もよくなったそう。

また、住んでみて四季の変化がよく分かるようになったという。自分たちで育てた旬の野菜を、収穫して食べたり、地域の行事に参加したり、季節移り変わりを肌で感じることも出来て嬉しいとのこと。

そして、大呂でみる星空の素晴らしさは、佐田に住んで一番好きな景色だそうです。

森さんは、佐田には都会では手に入らないものがたくさんあるんだと話してくれた。



毎日の暮らしの中に見る、佐田町の風景をまとめてみました。今回は『夏～秋』。あたりまえの中にある美しい世界。



《お知らせ》佐田地域おこし協力隊、村岡大吾郎さん写真展が下記の日程で開催されます。お時間ありましたら、ぜひ足を運んでみてください。

○期間/場所：平成30年10月11日（木）～28日（日） / 奥出雲葡萄園 地下ギャラリー  
平成30年11月3日（土）～29日（木） / 荒神谷博物館 展示ホール



## 自治会に感謝

◎自治会に入ってから一変

佐田町に移り住んでから、1年目は自治会に入らず、職場と家の往復だったという。

しかし、周りに親戚や身内もない中で、もし災害があったり、もし家族に何かあった時に、どうしたらいいか・・・という不安もあって、2年目に自治会に加入。

自治会に入ると生活が一変したという。

まず、近所の方が大歓迎してくれて、いろいろ世話をしてくれるようになった。畑も貸してもらい、さらに野菜の育て方を丁寧に教えてもらったという。

森さんも、その恩に報いたいと思い、草刈りや地域の活動に積極的に参加するようになった。地域の中で自分たちの居場所と、頼れる場所として自治会の方々には感謝しているという。

また次男は、地域の神楽にも参加するようになって、益々近所の人たちとの関りも増えているという。

自治会に入ったことで、地域の情報が入ってくるようになって、行事に参加したり、楽しく忙しい毎日になったという。今では、自治会の人に関わってもらわないと生きていけないとのこと。

田舎暮らしはスローライフと思っていたが、それは嘘。それでも今生活の方がとても充実しているという。

## 子どもたちへ

◎佐田に住み続けてほしい  
佐田に移住し、自治会に入り、毎日充実した生活を送っている森さんご家族。

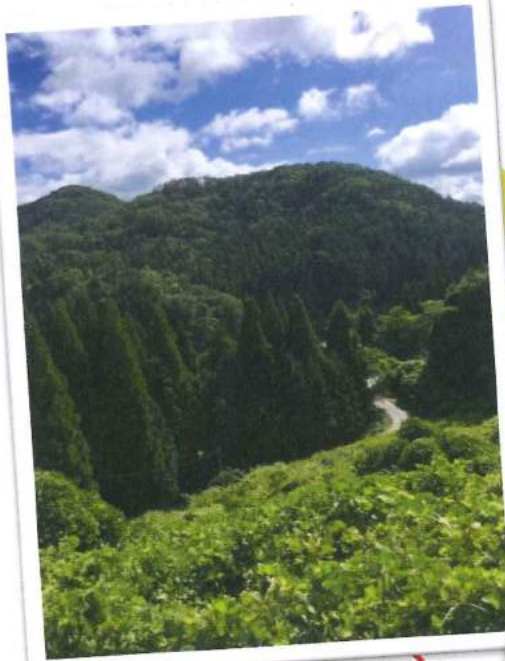
近所の方々の優しさや、温かさも佐田の魅力で、もう佐田を離れられないなど、森さんはおっしゃった。

願わくばこの先、3人の子供たちの誰かひとりでも、佐田に残って結婚し、暮らし続けてくれたらいいなど、森さんご夫婦は話してくれた。いつまでも・・・満天の空の下で。



## 佐田の暮らしの風景を切り取ってみました

撮影：村岡 大吾郎



# こども神楽の共演大会

11月3日 ごっこいまつり  
『スサノオの里こども神楽大会』

11月3日(祝)にスサノオホールで『こども神楽大会(佐田町文化協会主催)』が開催されます。これは、日本が誇る伝統芸能「神楽」を保存継承している佐田町を会場に、子どもによる神楽に力を注いでいる出雲・石見地方の人気の神楽団がそれぞれ得意な演目を披露する共演大会です。

出演は、佐田町から『窪田神楽社中』、大田市より『土江子ども神楽団』、浜田市より『佐野子供神楽社中』、『西村子供神楽社中』の皆さんです。

同日開催で、会場周辺では「スサノオごっこいまつり」も開催されており、各種出店や工作など様々な催しも行われております。秋の行楽はぜひご家族そろってスサノオホールへお越しください。



↑「土江子ども神楽団(大田市)」による『黒塚』

- 日にち：平成30年11月3日(土・祝)
- 時間：9時30分～14時30分(予定)
- 会場：スサノオホール
- 入場料：無料
- 出演：窪田神楽社中(出雲市佐田町)  
土江子ども神楽団(大田市)  
佐野子供神楽社中(浜田市)  
西村子供神楽社中(浜田市)
- 問合せ：佐田町文化協会(電話84-0833)



↑地元からは「窪田神楽社中(佐田町)」による『八頭(やと)』

## スサノオごっこいまつり

### スサノオの風 イベント紹介

#### ★イベント①

#### 作って楽しい工作体験♪『タイルクラフト教室』

- 場所…スサノオホール1階展示室
- 参加…小さなお子さんからご年配の方までどなたでも
- 作るもの…小さなジュエリータイルで作るオリジナル作品
- 材料費…1枚：400円(64粒タイルアート)  
1枚：800円(144粒タイルアート)



#### ★イベント②職員による『ワークショップ』も計画中♪

### スサノオの風杯バレーボール大会《高校女子の部》

## 第4回 スサノオの風杯バレーボール大会

昨年に引き続き、10月14日(日)、佐田スポーツセンターでバレーボール大会を開催します。

これは、交流の場の提供と佐田地域でのバレーボール振興を目的に行われるものです。バレーボールをやっている方や指導者などぜひご来場ください。

- 日時：平成30年10月14日(日)  
1試合目(予定)8:30～(開場8:00)
- 会場：佐田スポーツセンター 体育館
- 参加校：市内外の8チーム参加予定
- その他：観覧は自由です。どなたでもご覧いただけますので、是非ご来場ください。
- お問合せ：佐田スポーツセンター(電話84-0835)

## 会員募集

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。あなたも会員になって共にまちづくりを行いましょう。  
年会費 1口1,000円 賛助会員 1口2,000円 賛助団体 1口5,000円  
詳細は『スサノオの風』までお問い合わせください。





本紙リニューアル!  
家族みんなで  
読んでくださいね♪

# 風のたより



E-mail: susanoo.kaze@m1.izumo.ne.jp HP: http://susanoo-kaze.jp/  
〒693-0506 島根県出雲市佐田町反辺 1747-4 番地 TEL:0853-84-0833 FAX:0853-84-0834

## 3月にファミリー向け音楽劇を開催



**Yプロ公演第三弾!**  
『トラップ一家物語』  
スサノオの風文化事業第三弾として、松江市内外で活躍されている『劇団Yプロジェクト(坂井代表)』を招聘し、ファミリー向け音楽劇を開催します。



**作品通して訴えかける  
家族や平和の大切さ**  
同劇団は、過去に2度スサノオホールで公演しており、今作品で三度目の公演となります。  
今回の作品は、音楽劇



で、劇中には歌あり、音楽あり、ダンスありと子供から大人まで幅広い世代が鑑賞できます。  
チケットは1月中旬から発売開始され、スサノオの風などで取り扱われます。  
ぜひ、ご家族揃ってお越しください。

### さだのちいさなマーケット cotaba (コタバ)

**同日開催! 楽しい小さなマーケット**  
スサノオの風事業の『コタバ』が平成31年3月に再開します。  
10時から14時まで出店を、14時からは演劇を、1日通してスサノオホールでお楽しみください。

**cotaba**  
さだのちいさなマーケット  
毎月第2日曜日開催  
会場 スサノオホール前 時間 10:00~14:00  
(出雲市佐田町反辺 1747-4)

※開催スケジュール&来場スタンプ※

第1回 4/8	第2回 5/13	第3回 6/10	第4回 7/8	第5回 8/12
第6回 9/9	第7回 10/14	第8回 11/11	第9回 3/10	

●来場者・出店者大歓迎!!  
お問合わせ: コタバ事務局 (NPO 法人スサノオの風) 0853-84-0832

- 日にち: 平成31年 3月 10日(日)
- 時間: 14時00分~15時20分(開場 13時30分)
- 場所: スサノオホール 大ホール
- 出演: 劇団Yプロジェクト(松江市)
- 料金: 一般 1,000円/小学生以下 500円
- 主催: スサノオの風・出雲市



廣澤瑛介（ひろさわ えいすけ）  
廣澤朝美（ひろさわ ともみ）

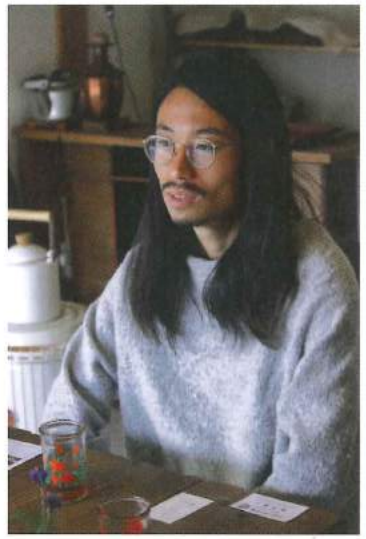
鳥取県出身  
北海道出身

飼領  
自治会

佐田町にUIターン③

## 自然とともに歩む

廣澤さんご夫妻



### 一緒に住まないか・・・

廣澤さんご夫妻が佐田町に移住してきたのは、今年の4月。それまで、1年の半分は海外で石の買い付けや旅をして過ごし、半分は日本で過ごすという生活をしてきた二人。その生活の中で、そろそろ自分たちの拠点となる場所が欲しいなと思っ

て家を探していたところ、佐田町に住む瑛介さんの母方の祖父から、「一緒に住まないか」と誘われる。以前から、佐田の自然の素晴らしさ、空気のおいしさに魅了されていたこともあり移住を決める。ただ移住をする一番の決め手になったのは、ここに祖父がいたからと瑛介さんは話してくれた。

### 自分たちにちょうどいい

実際に佐田町に住むようになって

二人は、固定種の種で野菜を育てたり、近くの湧水の水でご飯を炊いたり、自分たちの時間を大切に過ごしながら、ストレスもなく生活することが出来ているという。

また人と人の距離感がちょうどよく、自分たちで作った野菜を近所の方と物々交換したり、自治会にも入り、可能な範囲ではあるが、会合や草刈りにも参加している。

そして時々家の前でするバドミントンや散歩などがきっかけで、近所の方と話す機会も増えたという。

また自分たちのアトリエをオープンしたときにも、自治会の方々を招いて、実際に見てもらい、自分たちがどんなことをしているのか、どんなことをしたいのかを知ってもらうことができたという。



# atelier Ruchi (アトリエ ルチ)



その人の性格があらわれる

## マクラメジュエリー

二人が住んでいる家の一階を、昨年12月にアトリエとしてオープン。とても自然な空間で、海外で買い付けてきた天然石や、瑛介さんの作品が並んでいる。そのひとつひとつ丁寧なマクラメ編みをしたジュエリーはどれも輝いている。

瑛介さんは、約4年前からこのマクラメ編みのジュエリーを作り始めたという。ネパールでマクラメに出会い、自分で作ってお土産として友人に配ったことをきっかけに、イベント出店やギャラリーで展示会をするようになったという。もともと、ものづくりをしたことがなく、自分では不器用と思っていたが、作っているうちに自然と手が動くようになってきたという。



そして今年の4月からは、マクラメ編みのワークショップも不定期に開催している。マクラメ編みの細やかさ、均一さは作った人の性格が表れるという。また、不器用な人ほど上達するというから、一度挑戦してみたい。

また最近では、海外で買い付けた天然石を出雲で研磨してもらえようになったという。今まで以上に、石に寄り添った面白い作品に仕上がっている。ぜひ一度手に取って見て欲しい。

## いろいろと多様に

朝美さんは、カメラマンとして瑛介さんの作品の撮影をしている。その一枚一枚から作品の魅力が写真を通して伝わってくる。

また佐田町の植物を使ってマクラメに使う糸を草木染めしている。自然の素材にこだわって染め上げられた絹糸は、色鮮やかに作品を包んでいる。

また、メキシコの友人からメキシコ雑貨

を輸入しアトリエで販売している。ステキな刺繍が入ったポーチやバッグ、かわいい猫のぬいぐるみなどが置かれ、本当にこのアトリエはおもしろい。

また、将来このアトリエでカフェを開きたいという。来てくれた方に、くつろいでもらえて、この場所が好きになってもらえたらいいなどのこと。

## これからも旅し続ける

現在も、石の買い付けやイベントで海外や県外へ行くことが多い二人だが、この場所に帰ってきたら、とても落ち着くのだという。

この素敵な場所が二人の拠点となっていて、いつまでも旅は続いていく・・・

### 【店舗情報】

**atelier Ruchi**

(アトリエ ルチ)

佐田町須佐 615

080-6234-8173

※ご来店の際は、事前にご連絡をお願いします。

### 【お知らせ】

12月22日～25日

10:00～17:00

1周年を記念し、アトリエにて展示会が開催されます。この機会にぜひ。



写真撮影：村岡大吾郎

# 新年のごあいさつ

NPO法人スサノオの風



理事長 石橋 正伸

新年のお慶びを申しあげます。いつもは、スサノオの風の活動にご支援ご指導を賜り厚く御礼を申しあげます。

さて、「平成」最後の年を迎え、当法人も活動で蓄積された経験を糧に、佐田地域の発展の為に微力ながら努力をしていきたいと考えています。特に、スサノオホール、体育館は、文化振興、健康増進の機能はもとより、交流、定住、情報発信など多機能化を図り、地域維持の拠点の一つとして役割を持ちたいと考えています。この他にも、昨年から開始した「cotaaba」、集落維持のための小さな拠点づくり支援、障がい者福祉などの充実を目指すと共に、新たに第三種旅行業に着手し、交流・関係人口の増加に努めます。

最後になりましたが、町民の皆様のご多幸を祈念し新年の挨拶といたします。

## 若者が笑顔になる魅力的な佐田町 島大生ら28名が来町



スサノオの風では、「小さな拠点支援事業」を継続的に実施しており、その一環として、11月25日(日)に、島大生ら281名が町内を探検しました。学生らは「たんけんはっけんほっとけん」を合言葉に終始笑顔で町内を散策。須佐神社を始め、町内の主要施設等でお話しを聞き、地域の素材を使った食事や、地域住民との交流を楽しんでいました。

参加した学生の大半は初めての佐田町でしたが、豊かな自然や地域住民の温かさを改めて感じ取れた一日になったのではないのでしょうか。



↑参拝前の手水の作法「うまくできるかな？」  
←七不思議を散策中「ここ…どこ!？」

←「勝手に入って大丈夫?」あぜ道にドキドキ



## 情報発信

### 「風のたより」で紹介します

- ★地域あげてのイベントや季節の話題
- ★熱心に取り組むグループや個人
- ★取り組み始めた事業など新たな動き
- ★産業や福祉の地域起こしの動き
- …などなど

## スサノオの風からのお知らせ

佐田スポーツセンター 年末年始のご利用について

佐田スポーツセンターをいつもご利用いただきありがとうございます。さて、佐田スポーツセンターの年末のご利用希望があれば、必ず予約希望日から2日前までにご連絡いただきますようお願いいたします。また、施設内の点検業務等により、12月31日(月)～2日(水)まで休館とさせていただきますので、ご理解いただきますようお願い申しあげます。

## 会員募集

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。あなたも会員になって共にまちづくりを行いましょ。年会費 1口 1,000円 賛助会員 1口 2,000円 賛助団体 1口 5,000円 詳細は『スサノオの風』までお問い合わせください。



本紙リニューアル!  
家族みんなで  
読んでくださいね♪

# 風のたより



E-mail : susanoo.kaze@m1.izumo.ne.jp HP : http://susanoo-kaze.jp/

〒693-0506 島根県出雲市佐田町反辺 1747-4 番地 TEL:0853-84-0833 FAX:0853-84-0834

## スサノオの風『30年度を振り返って』



↑主に町内のご婦人方で楽しくエアロ♪

昨年引き続き、講師の方を招いて、心と体をリフレッシュできるエアロビクス教室を不定期で開催しました。

### 気軽にエクササイズ! 『スローエアロ教室』



↑スサノオホール館内外で交流

小さなマーケット開店!  
『cotaba(コタバ)』  
スサノオホール館内外を利用して、出店者を募り、飲食店や雑貨店、工作体験、マッサージなどのお店を配置したマルシェを、4月から毎月第2日曜日に開催しました。

9月24日(月・休)に、スサノオホール館内で、子供向けコンサートやフードコーナーを親子一緒に楽しむことができる複合的なイベントを実施しました。

### 親子一緒に楽しい時間! 『こどもフェス2018』



↑出演は「マイトリ-×KENKEN」BANBAN

昨年引き続き、自治体活動を支援する県の事業を委託。今年度は窪田地区に加えて須佐地区にも足を運び、部会や研修など今後の佐田の未来を見据えた活動を実施しました。

### 『小さな拠点支援事業』



↑町内の幅広い世代の方々が参加

さだのまちづくりを支援!



↑小学生も立派なプレーヤー

12月16日(日)、気軽に女性も参加でき、スポーツをとおしての交流の場の提供を目的に実施しました。

### 『3on3フットサル大会』

同年代でのスポーツ交流!

毎年恒例の佐田町産業文化祭「ごっこといまつり」に今年もスサノオの風は参加しました。

### 『タイルクラフト教室』

佐田の一大イベント内で



↑どのチームもハツラツプレー

『高校女子バレー大会』  
4回目となった市内内外の高校女子バレー部を招いての交流大会を今年も開催しました。

### 青少年スポーツ振興!

3月10日(日)に、スサノオホール大ホールで、過去に2度公演していた「劇団Yプロジェクト」の皆さんを招いて、ファミリー向け音楽劇を開催しました。

### 『トラップ一家物語』

家族の大切さを劇で!



↑小学生から高校生がメインキャスト

12月22日(土)に、スサノオホール大ホールで、松江市在住のサククス奏者を招いて、サククス・ピアノ・ギターのトリオライブを開催しました。

### 『宮本美香ライブ』

SAXの音色でクリスマス!



↑出演は宮本美香・三浦芳男・別府克彦



佐田町にUIターン④

## 「花」とともに。

山本晃平 (やまもと こうへい) さん

佐田町出身 栄自治会

### 未来を照らす花

進路で悩んでいた高校3年生の夏。学校の入口に飾ってあった花が、偶然、陽の光に照らされて輝いていたことに、山本さんは強く感動し、将来仕事するならば花に関するものがしたいなと思ったそうだ。

また、お父さんが建築の仕事をしてもらったこともあって、子どもの頃からものづくりが好きだったり、日頃から人のために何かしたいという想いも、この道に進むきっかけになったのかなと、山本さんは話してくれた。

高校卒業後、広島県のフラワービジネスコースのある専門学校に進学。卒業後、広島市内の花屋にて就職し、約15年間、切り花や花鉢、観葉植物などを販売しながら、花について学んでいた。

そして33歳の時、憧れていた大阪の花屋へと転職したが、都会



の生活に疲れてしまったことと、いつかは故郷に帰ろうと思っていたことが重なり、2018年の11月に、生まれ育った出雲市佐田町へと帰ることになった。

### 地元のために

佐田町に帰ってきて、ああ前より人が少なく、子どもが減ったなあと感じたそう。

その反面、田舎ならではのゆとりとした時間の流れや、人と人とのつながりが強いところは、あらためていいなと思ったとのこと。

なにより一緒に笑い合える同級生が地元にいることは、帰ってきてとても安心したことだそう。学生の頃の、学校の部室でのひとときや、通学のバスを待つ間の鬼ごっこ。今でも、懐かしいあの頃のように、気軽に集まって、何気ない会話を楽し



める場所があるといいいなと山本さんは考えている。

また、佐田町のことをもつとたくさんの人に知ってもらい、来てもらいたい、そのために何か出来ることはないかと・・・。

トンネルを抜ければそこは別世界。これから佐田の魅力を発信していきたいと話してくれた。

## 花を学ぶ

2019年1月より山本さんは、出雲市斐川町にある曾田園芸さんにて、花の栽培の研修を受けに通っている。曾田園芸さんは、シクラメンをはじめ、島根県オリジナルのアジ



サイ、クリスマスローズなどを育てておられる農家さん。もともと、大阪の花屋で働いていた頃に、とても素敵なシクラメンに出会い、そのシクラメンを作っていたのが島根県の曾田園芸さんだったことも、研修を受けるきっかけとなったそう。

山本さんは、一年通した栽培の技術や知識はもちろんのこと、将来のことを見据えて、必要な設備についてなどを学んでいる。真面目な性格の山本さんは、曾田園芸のスタッフにも頼られ、季節の花に囲まれて、日々研修に励んでいる。

## 花と一生

また山本さんは、これまでの経験を活かし、ブライダルや記念日の花の製作も行っていきたいと思っている。自分が一つ一つ丁寧に育てた花や葉ものを使った、愛着のあるオリジナルアレンジメントを作りたいという。



また、自分が育てた花を使って島根、出雲をPRしたり、花と食事を合わせたお店なども出来たらいいな・・・など、夢がたくさんあるんですと熱く語ってくれた。もちろん利益も大切だけど、それ以上により質を求める花づくりを心がけ、『花の一生』、花と一生関わって行きたいという。

花の仕事をはじめた頃の想いを忘れずに、「いつまでも花バカでありたいんです。」と山本さんは話してくれた。

## [曾田園芸]

シクラメンをはじめ、クリスマスローズ、島根県オリジナルのアジサイなどの花苗の生産、販売をされています。日本各地の展覧会に出品したり、曾田園芸さんのファンの方も多数いらっしゃいます。また、オリジナルの交配にも力を入れておられ、常に新しいことに挑戦しておられます。

〒699-0551 出雲市 斐川町沖洲 2895

Tel : 0853-72-3366



曾田園芸農場長曾田寿博さん(右)と

# 第5回 佐田やまびこ健康マラソン大会 参加者募集

- 期 日：2019年5月19日(日) ※雨天決行
- 会 場：飯の原農村公園「吉栗の郷」(スタート・ゴール)
- 時 間：受 付 8時00分～8時50分 開会式 9時00分
- 参加資格：18歳未満は保護者の同意が必要
- 参加料：親子ペア 1,500円/5Km・10Km 3,000円
- 表 彰：5Km・10Km各部門の3位まで賞品を授与します
- 申込み：事前申し込みが必要。所定の用紙に必要事項を記入し、**郵送・FAX・メール**で応募  
※大会要項・申込書は須佐・窪田コミセンにあります
- 申込先：〒693-0506 島根県出雲市佐田町反辺 1747-4  
佐田やまびこ健康マラソン大会実行委員会事務局宛  
FAX：0853-84-0834 / MAIL:susanoo.kaze@ml.izumo.ne.jp
- 申込締切：2019年5月5日(日) 17:00まで(時間厳守)
- お問合せ：佐田やまびこ健康マラソン大会事務局 (TEL 84-0833)



昨年引き続きやまびこ健康マラソンを開催します。神戸川のせせらぎ、新緑を楽しみながら楽しく走りましょう。参加申し込みは5月5日締切となっております。また、佐田の特産品が当たる抽選会も行われます。

## スサノオの風としてできることを今後も実施 小さな拠点 中間支援組織事業

スサノオの風では、2017年の7月から地域運営組織(振興協議会等)の活動を支援する目的で県からの委託を受けて、様々な地域へ赴き、地域が持つ要望や抱える問題点などをとらえてきました。これまでの成果として、活動を行うことにより地域の中で話題として挙げられるようになり、地域住民の皆さんが地域づくりに目を向けていただけるきっかけ作りができました。今後もスサノオの風では、今までの活動の経験を活かして、支援を行ってまいります。

### スサノオの風からのお知らせ

#### パート職員募集のお知らせ

スサノオホールや佐田スポーツセンターをともに盛り上げてくれる仲間を募集します。詳しくはスサノオの風までお問い合わせください。

- 募集締切：平成31年4月10日(土) 午後5時まで
- 提出書類：履歴書(顔写真貼付、市販可)
- 提出先：スサノオホール 事務所
- 面接：後日、面接のご案内をします
- 採用時期：平成31年5月以降
- お問合せ：NPO 法人スサノオの風 (電話 84-0833)

#### スサノオホール・佐田スポーツセンター休館について

スサノオホールをいつもご利用いただきありがとうございます。さて、表記のとおり施設内の点検清掃業務等により、**5月1日(水)**を休館とさせていただきますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。☎NPO 法人スサノオの風 (電話 84-0833)

## 6月2日にスーパー神楽

### 4月28日チケット販売開始

毎年恒例となった人気イベント「スーパー神楽」を今年も6月2日(日)に開催します。今年もオープニングに地元佐田町から「原田神楽保存会」の皆さんが出演、その他大社町より「大土地神楽保存会神楽方」の皆さんが出演され、「日本武(やまとたける)」を演じます。初お目見えとなる「鈴張神楽団(広島市)」の皆さんは、「あさひが丘神楽団」との合同演目に挑みます。



毎回趣向を凝らした演出でお客様を魅了し続けているイベントは、毎回チケット発売日ともなると長蛇の列がホール前に並びますので、お買い求めはお早めに。

### 情報発信

#### 「風のたより」で紹介します

- ★地域あげてのイベントや季節の話題
- ★取り組み始めた事業など新たな動き
- ★産業や福祉の地域起こしの動き
- …などなど

## 会員募集

NPO法人スサノオの風は、会員の皆様のご参加で運営されています。あなたも会員になって共にまちづくりを行いましょ。年会費 1口1,000円 賛助会員 1口2,000円 賛助団体 1口5,000円 詳細は『スサノオの風』までお問い合わせください。

